第44回 全国英語教育学会 京都研究大会

2018.8/25(土)・26(日)

会場:龍谷大学 大宮キャンパス

The Japan Society of English Language Education(JASELE)

【シンポジウム】

日本の英語教育の将来

―新学習指導要領で何が変わるのか、何を変えるのか、何を変えないのか―

松沢 伸二(新潟大学)／佐藤 裕子(船橋市立若松小学校)／吉田 喜美子(吉野ヶ里町立三田川中学校)／宮崎 貴弘(神戸市立葺合高等学校)

【特別講演】

Informing and Transforming Language Teacher Education Pedagogy:
Responsive Mediation in Learning-to-Teach

講師:Dr. Karen E. Johnson (The Pennsylvania State University)

【フォーラム】

①課題研究フォーラム1年目

〈九州英語教育学会担当〉
「アクティブラーニングを考える ―これまでの実践と今後の方向性を見据えて―」
〈関東甲信越英語教育学会担当〉
「日本人高校生の名詞句把握能力はどのように伸びていくのか
―縦断的研究から見えてくること―」

②課題研究フォーラム2年目

〈東北英語教育学会担当〉
「ワーキングメモリ機能にみる小・中学生の認知的特徴」
〈中部地区英語教育学会担当〉
「小中高大連携の英語とCLIL―思考力と4領域5技能統合へのTrack―」

③授業研究フォーラム:四国,北海道

〈北海道英語教育学会担当〉
「コミュニケーション能力の育成を意識したライティング活動の実践
―中学校から大学まで応用可能な指導法の提案―」
〈四国英語教育学会担当〉
「リーディング・ライティングの継続的な指導の考察
―小学校中学年から高校につながる指導を考える―」

【ワークショップ】

(1)「英語教員養成・研修コア・カリキュラム」のビジョンとその実現に向けて
　講師 : 粕谷 恭子(東京学芸大学)
(2)授業分析の視点とフィードバック
　講師 : 髙橋 一幸(神奈川大学)
　授業者:山崎寛己(松原市立松原第七中学校)
(3)英語読み聞かせの極意―英語を読む楽しさの原点―
　講師 : Kevin Churchley (秀明高等学校, Oxford University Press)

【第6回大学生・大学院生フォーラム】

【1日目】大学生・大学院生のための交流の場
【2日目】大学生・大学院生のための論文執筆支援セミナー

【ランチョンセミナー】

(1)Narrative Inquiry as Professional Development
　講師 : Dr. Karen E. Johnson (The Pennsylvania State University)
(2)授業研究の新しい展開:現象学的アプローチとリフレクティブ・プラクティス
　講師:玉井 健(神戸市外国語大学)
(3)音読指導によるバランスのとれた英語力育成の理論と実践
　講師:安木 真一(京都外国語大学・短期大学)
(4)ジグソー法で高次思考を鍛える―高校英語のデザイン―
　講師:溝畑 保之(大阪府立鳳高等学校)

■ 発表応募締切日／5月18日(金)
■ 予稿集原稿提出締切日／6月22日(金)
■ 参加申込期日／7月13日(金)

詳しくは,全国英語教育学会第44回京都研究大会ウェブサイトをご覧ください。

http://www.keles.jp/jasele2018/